

平成22年11月の結果 (二人以上の世帯)

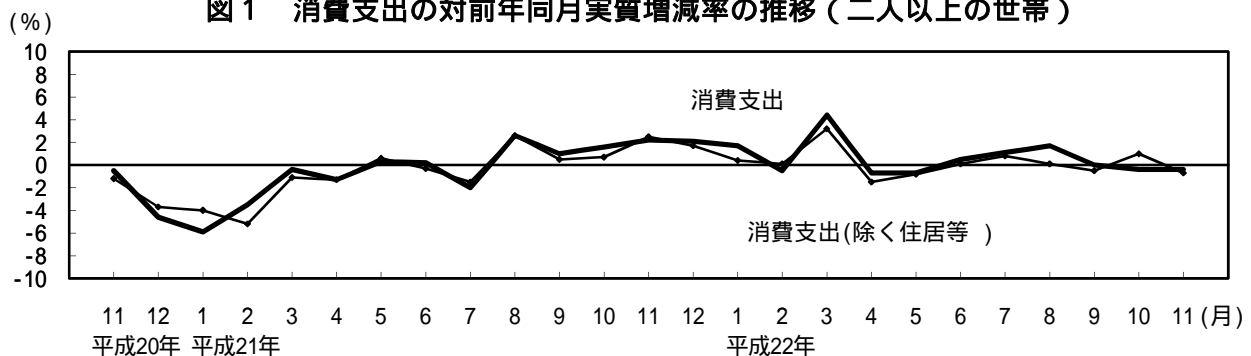
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 284,212 円			
前年同月比	実質 0.4%の減少 名目 0.2%の減少	前月比(季節調整値)	実質 1.0%の増加
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 0.7%の減少 名目 0.5%の減少	前月比(季節調整値)	実質 0.5%の減少
うち勤労者世帯の実収入は、			
前年同月比	実質 0.5%の増加 名目 0.7%の増加	うち勤労者世帯の消費支出は、	前年同月比 実質 1.8%の増加 名目 2.0%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

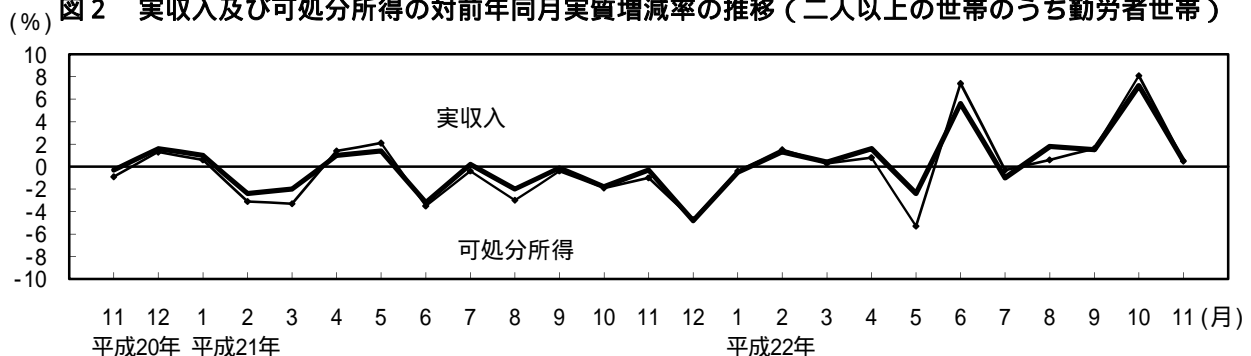
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成21年		平成22年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
消費支出	2.2	2.1	1.7	-0.5	4.4	-0.7	-0.7	0.5	1.1	1.7	0.0	-0.4	-0.4
消費支出(除く住居等)	2.5	1.7	0.4	0.1	3.2	-1.5	-0.8	0.1	0.8	0.1	-0.5	1.0	-0.7

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成21年		平成22年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実収入	-0.3	-4.8	-0.5	1.3	0.4	1.6	-2.4	5.6	-1.0	1.8	1.5	7.2	0.5
可処分所得	-1.0	-4.7	-0.4	1.5	0.3	0.8	-5.3	7.4	-0.3	0.6	1.6	8.1	0.5
消費支出	0.1	0.1	1.5	-2.2	3.6	-2.3	-3.4	0.3	1.0	2.7	2.5	4.4	1.8
平均消費性向	1.0	2.3	1.7	-2.8	3.2	-2.7	1.8	-3.5	0.9	1.6	0.8	-2.8	1.0

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成22年11月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	284,212	-0.2	-0.4	-0.4		2 か月連続の実質減少
食 料	65,590	-1.3	-2.8	-0.64	<減 少> 野菜・海藻, 魚介類など	4 か月連続の実質減少
住 居	20,217	12.7	13.3	0.84	<増 加> 設備修繕・維持, 家賃地代	2 か月ぶりの実質増加
光 熱 ・ 水 道	19,799	2.8	-0.2	-0.01	<減 少> ガス代	4 か月ぶりの実質減少
家具・家事用品	11,516	8.5	12.8	0.48	<増 加> 家庭用耐久財, 家事サービスなど	6 か月連続の実質増加
被 服 及 び 履 物	12,530	-8.5	-7.8	-0.37	<減 少> 洋服, 履物類など	2 か月ぶりの実質減少
保 健 医 療	13,375	-6.9	-6.7	-0.34	<減 少> 保健医療サービス	4 か月連続の実質減少
交 通 ・ 通 信	36,596	-0.6	-0.8	-0.10	<減 少> 通信, 交通など	2 か月連続の実質減少
教 育	9,183	-12.3	0.8	0.03	<増 加> 授業料等	6 か月連続の実質増加
教 養 娛 楽	35,667	13.6	14.9	1.64	<増 加> 教養娯楽用耐久財, 教養娯楽用品など	2 か月連続の実質増加
その他の消費支出	59,739	-6.3	(-6.5)	(-1.45)	<減 少> 仕送り金, 交際費など	5 か月連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 減少項目 >

実質寄与度

諸雑費	[-0.89]	婚礼関係費, 信仰・祭祀費, たばこ
交際費	[-0.84]	贈与金
保健医療サービス	[-0.57]	歯科診療代, 医科診療代
野菜・海藻	[-0.22]	トマト, キャベツ
洋服	[-0.19]	婦人服, 子供服

< 増加項目 >

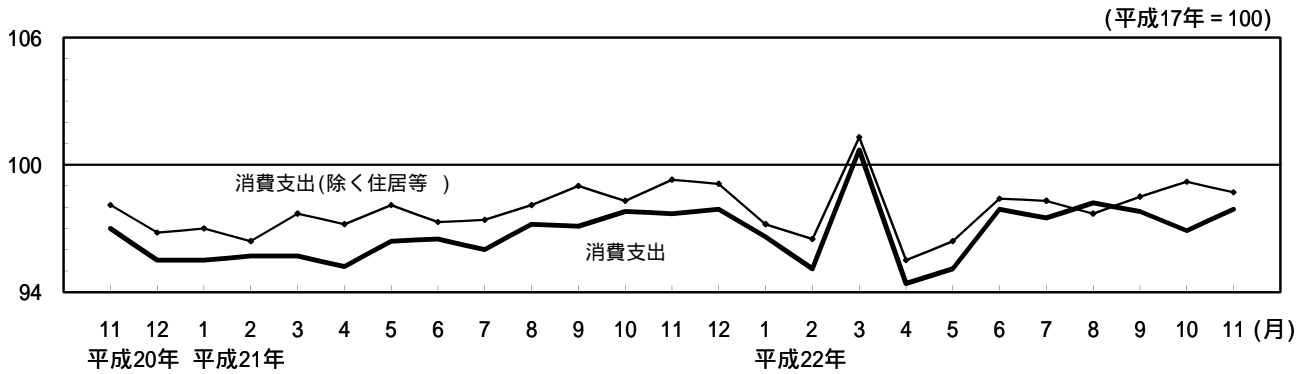
教養娯楽用耐久財	[2.28]	テレビ, ビデオデッキ
家庭用耐久財	[0.54]	エアコンディショナ, 電気冷蔵庫
設備修繕・維持	[0.52]	他の工事費*, 修繕材料
家賃地代	[0.32]	公営家賃, 民営家賃

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

* 「他の工事費」には、「給排水関係工事費」や「外壁・塀等工事費」以外の住宅に関する工事費等が含まれる。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成21年		平成22年										
	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
消費支出	97.7	97.9	96.6	95.1	100.7	94.4	95.1	97.9	97.5	98.2	97.8	96.9	97.9
対前月変化率(%)	-0.1	0.2	-1.3	-1.6	5.9	-6.3	0.7	2.9	-0.4	0.7	-0.4	-0.9	1.0
消費支出(除く住居等)	99.3	99.1	97.2	96.5	101.3	95.5	96.4	98.4	98.3	97.7	98.5	99.2	98.7
対前月変化率(%)	1.0	-0.2	-1.9	-0.7	5.0	-5.7	0.9	2.1	-0.1	-0.6	0.8	0.7	-0.5

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成22年11月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	431,281	0.7	0.5	0.5	4 か月連続の実質増加
世 帯 主 収 入	356,317	-0.4	-0.6	-0.51	4 か月ぶりの実質減少
定 期 収 入	350,329	-0.4	-0.6	-0.47	5 か月ぶりの実質減少
配 偶 者 の 収 入	51,569	1.7	1.5	0.18	10 か月連続の実質増加
う ち 女 性	50,380	0.4	0.2	0.02	10 か月連続の実質増加
他の世帯員収入	9,826	22.5	22.3	0.42	6 か月連続の実質増加
非 消 費 支 出	74,018	0.8	-	-	4 か月連続の増加
可 処 分 所 得	357,263	0.7	0.5	-	4 か月連続の実質増加
消 費 支 出	309,548	2.0	1.8	-	6 か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	86.6	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、75.7%で、前月に比べ、5.5ポイントの上昇となった。
		85.6	1.0		